

■DCA901製品仕様

概要

カバレッジタイプ	可変
電源パワー	パワーオーバーイーサネット (PoE) クラス0
消費電力	10.1W最大
コントロールソフトウェア	ブラウザベースアプリケーション
ケーブル要件	Cat 5eまたはそれ以上(シールドケーブル推奨)
コネクタの種類	RJ45

マイクロホン

周波数特性	100Hz to 20kHz
AES67または Danteデジタル出力	チャンネル数:合計12チャンネル:出力チャンネル:8チャンネル、モノラルオートミックス出力:1チャンネル、ステレオオートミックス出力:左・右の2チャンネル、PFL(プリフェーダーリッスン)出力:1チャンネル サンプリングレート:48kHz ビット深度:24ビット
感度 at 1kHz	-36.4 dBFS/Pa
最大SPL	130.4 dB SPL
S/N比	基準94dB SPL、1kHz 67.1dB A特性
レイテンシー Dante使用時の レイテンシーを含みません	ダイレクト出力:13.5ms オートミックス出力:21.5ms
自己雑音	26.9dB SPL-A
ダイナミックレンジ	103.5dB
内蔵デジタル信号処理	オートミキシング、ノイズリダクション、コンプレッサー、ディレイ、イコライザー(4バンドパラメトリック)、ミュート、ゲイン(140dBレンジ)

物理仕様

寸法	高さ:41.66mm(1.64インチ) 前面直径:342.9mm(13.5インチ) 背面直径:294.89mm(11.61インチ)
質量	2.3kg(5ポンド)
プレナム定格	UL2043(エアーハンドリングスペースに最適)
防塵	IEC 60529 IP5X防塵性
動作温度範囲	-6.7°C(20°F)~40°C(104°F)
保管温度範囲	-29°C(-20°F)~74°C(165°F)

■アクセサリ

DCA901 ウィンドジャマー

A901-JMR

ウィンドジャマーはDCA901放送用マイクロホンアレイに直接取り付けられ、最大10dBのウィンドノイズの軽減を実現します。内蔵のドローコードとトグル(留め具)によりしっかりとフィットし、屋外での放送環境でもクリアで安定した音声収録を維持できます。



■外観

前面



背面



SHURE

製品について
詳しくは
こちらから ▶



SHURE

放送用マイクロホンアレイ

DCA901



革新的なソリューションが、 精密で臨場感あふれる音声収録の新時代を切り開く。

DCA901は、Shureの新しいプレーナーアレイマイクロホンであり、ライブスポーツやイベント、スタジオ制作、パネルショーなど、現代の放送環境での收音方法を変革するよう設計されています。デジタルで可変できるローブと内蔵のDSP（デジタルシグナルプロセッサ）を搭載しており、物理的にマイクの位置を変えることなく、正確に集中した音を届けます。単一のネットワークケーブルで音声、電力、制御を伝送するため、セットアップが簡素化され、遠隔での設定が可能です。柔軟なローブコントロール、シームレスなマルチチャンネルキャプチャー、そして簡素化されたセットアップを組み合わせたDCA901は、放送局のオーディオチームに対し、さまざまな制作フォーマットでの没入型サウンドを新次元のコントロール、一貫性、そして効率性で実現します。

+ どんな音も、思いのままに

1つのコンパクトなアレイから、最大8chのアイソレートされた音声を取得。少ない機材でより多くの収録が可能。



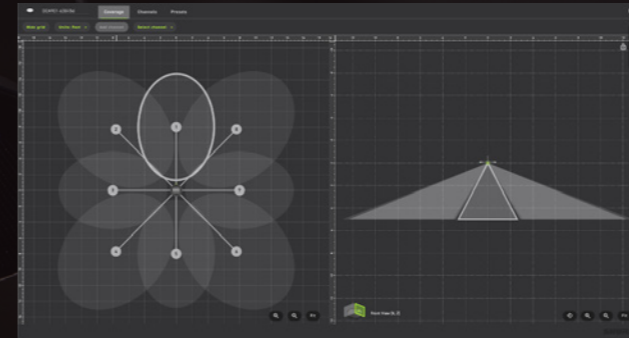
+ より簡単に、より確実に

ピックアップゾーンを仮想的に精密制御し、必要な音だけを收音。再配置や追加機材は不要。

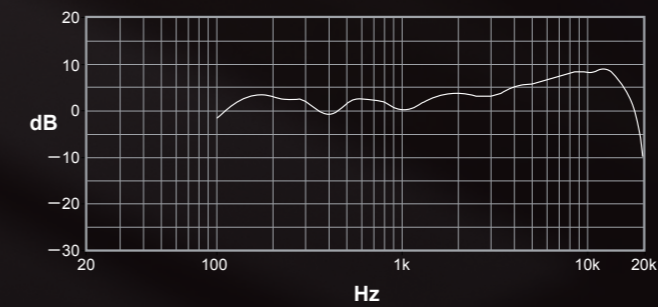


+ 音響処理をもっとシンプルに

内蔵EQ、コンプレッション、ディレイ、オートミキシングにより外部処理の必要性を軽減。ワークフローをシンプルに。



<周波数特性>



+ 配線をもっとスマートに

1本のDanteまたはAES67接続で、音声・コントロール・電源をまとめて送信。セットアップを簡素化し、故障ポイントを最小限に。

+ 進化する収録環境にも対応

5.1サラウンドやステレオなどの多様な放送フォーマットに対応。ローブのリモート制御と柔軟なルーティングにより、別フィードやクラウドベース制作（REMI）ともスムーズに統合できます。

